

平成22年下條村の 10大ニュース

平成22年のむらづくりをふりかえって



(写真提供：南信州新聞社)

10 8月1日第39回飯伊少年野球選手権大会が飯田市三日市場の県営球場で開催され、下條少年野球クラブが悲願の初優勝、また、7月17日～18日安曇野市で開催された中体連県大会剣道女子の部(団体)で3位決定戦で勝利し、8月3日～4日に福井市で開催された北信越大会へ出場しました。



(写真提供：南信州新聞社)

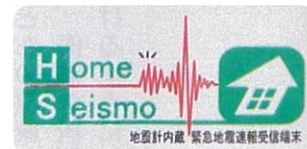
9 昨年2月9日、下條村立図書館で図書貸出し冊数100万冊を達成。記念式典では、図書館前に設置したくす玉を割り盛大に達成を祝いました。またカッセイカマンも駆け付け、会場を盛り上げてくれました。



8 夏の猛暑のため、熱中症により死亡者も発生、救急車の出動も4件ありました。また、カメムシが大発生、リンゴ・ナシなどの果実に吸汁痕の被害、水不足により球伸びの悪化、野菜の不作に繋がる被害が発生しました。さらに鳥獣害が増加、入野地区で熊が人家の近くまで出没、果樹園のリンゴを食べるなど、農作物に多大な被害が起りました。



7 昨年1月13日に国際協力機構(JICA)を通じて南米ペルー自治体幹部が視察研修に訪れました。また、昨年年末までの行政視察は340団体を超えました。



6 本年度、安心安全な村づくりの施策として、小学校駐車場・いきいきら倉庫を設置、また、緊急時の浄水装置、ポータブル給水タンク、緊急地震速報装置を整備しました。



村づくりの施策として、小学校駐車場・いきいきら倉庫を設置、また、緊急時の浄水装置、ポータブル給水タンク、緊急地震速報装置を整備しました。

1 健全な財政運営で実質公債費比率県下第1位、全国でも第4位※1

率マイナス0.2%

2 医療費の無料化を高校生まで拡以上の医療費自己負担の半額補助決定

大、さらに平成23年1月から75歳助決定

3 子育て支援施策の充実、保育料をさ下げ、23年1月から義務教育の給食費30%補助決定

らに10%引下げ4年間で約40%を引き給食費30%補助決定

4 国民健康保険税の医療費分を前年比5%引き下げ

年比5%引き下げ

5 誘致企業の(株)トーア電子下條工場完成し、稼働始まる

工場完成し、稼働始まる

6 安心安全の村づくりを目指し、防等、防火体制の強化

災倉庫・浄水装置・緊急地震速報設備

7 南米ペルー自治体幹部の視察など相次ぎ、その数340団体を超える

ど相次ぎ、その数340団体を超える

8 猛暑の夏、下條村でも猛暑日が続き、熱中症患者発生、農産物にも打撃

き、熱中症患者発生、農産物にも打撃

9 下條村立図書館の貸出冊数、15年目で100万冊達成

年目で100万冊達成

10 下條っ子活躍、少年野球クラブ勝、中学校女子剣道部団体が

ブ飯伊選手権大会で悲願の優勝北信越大会へ出場

※1 実質公債費比率とは、自治体の財政健全度を示す財政指標で、18%を超えると地方債(借金)の借入に許可が必要で、25%を超えると借入が制限されます。

1 財政健全度を示す実質公債費比率は、昨年よりさらに3.7ポイント下がりに0.2%とマイナスになり、県下で1位、さらに全国でも1,750団体中4位となりました。今日までの健全な財政運営が行われている証といえます。

順位	都道府県名	団体名	実質公債費比率
第1位	東京都	江戸川区	▲2.5
第2位	東京都	杉並区	▲0.6
第3位	東京都	江東区	▲0.5
第4位	長野県	下條村	▲0.2
第5位	東京都	港区	▲0.1
第6位	東京都	多摩市	0.0
第6位	神奈川県	清川村	0.0
第8位	東京都	武蔵野市	0.4
第8位	神奈川県	愛川町	0.4
第8位	愛知県	岡崎市	0.4

2 昨年度まで、中学生まで無料であった医療費を高校生まで拡大、また、平成23年1月からは75歳以上の医療費自己負担額を半額補助、これによって若者からお年寄りまでさらに魅力溢れる村づくりが進んでいます。

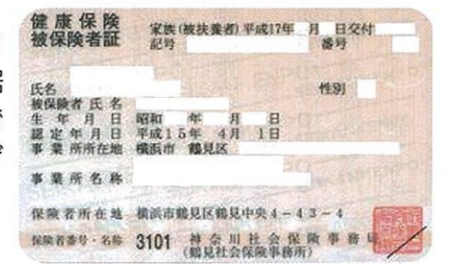
3 子育て支援施策として行っている保育料の引下げを本年度さらに10%引下げ4年間で約40%の引き下げを行いました。また、小・中学生の給食費を平成23年1月から30%補助することが決まりました。



保育所運動会の様子



4 飯田下伊那地域(14市町村)で、国民健康保険税の医療費が据置または増額する中で、下條村では医療費分で前年比5%の引下げを行いました。



5 阿知原の(株)エス・アイ・テック隣に誘致企業の(株)トーア電子下條工場が完成!! 6月から稼働が始まりました。